

年月日 21 01 04 ページ 17 N.O.

## 山田マシンツール社長 (東京都台東区)

やま だ まさひで  
**山田 雅英氏**



## 时限措置 消費税0%に

(編集委員・井上雅太郎)

# 私の景気診断

本社定点観測

景気をどう見通しているか。経営トップ4氏に聞いた。(1面参照)

interview

「足元の景気・経済をどうみますか。」  
「国内の経済情勢には警戒を強めている。コロナ禍は『第3波』が猛威を奮い、飲食業・観光業はもとより、製造業にも大きな影を落としている。しかし株価は高止まりが続き、米大統領選で

バイデン氏の勝利が伝えられるところに上昇した。本来、株価は景気の先行指標のはずなのに、先行き景気・経済が好転するような材料が乏しい

中で株価だけが高騰している。まるでバブルの様相だ。どこかで調整局面が訪れる感覚が決してない。まるでリバウンドの内容次第で、持ち直す

「国内の景気は政府が執行する第3次補正予算による。まるでバブルの様相だ。どこかで調整局面が訪れる感覚が決してない。まるでリバウンドの内容次第で、持ち直す

「国内の景気は政府が執行する第3次補正予算による。まるでバブルの様相だ。どこかで調整局面が訪れる感覚が決してない。まるでリバウンドの内容次第で、持ち直す

ではと心配している」

「新型コロナの動向などは、自動車業界の動向は、日本自動車業界は

「バイデン氏が米次期大統領に就任する見通しが、21年をどう見通しますか。」

実行を望む。それでも景気回復が遅れるのであれば、やはり消費税に手を付けてもらいたい。期限措置を設けて、一時的に

0%に引き下げてほしい。特に大きな買い物となる自動車や住宅の消費電気自動車(EV)化の流れが加速しそうだ。力

になり、自動車業界では「日本政府が50年に二度と心配している」

「主要な取引先である自動車業界の動向は、日本自動車業界は苦しくなりますか。」

「日本政府が50年に二度と心配している」

化している中国などが市場で優勢になる」

「主要な取引先である自動車業界の動向は、日本自動車業界は苦しくなりますか。」

「日本政府が50年に二度と心配している」

化している中国などが市場で優勢になる」